

北海道新聞

発行所 北海道新聞社 郵便番号 060-8711 札幌市中央区大通西3-6 電話 011(221)2111 ©北海道新聞社 2010

号外

北海道新聞の12日夕刊と13日朝刊で、さらに詳しくお伝えします。

ご購入申し込みは 洞爺湖販売所 0142-75-4455 虹田販売所 0142-76-2477 向洞爺販売所 0142-82-5413

インターネットで道新ニュース www.hokkaido-np.co.jp

真屋氏が当選

洞爺湖町長選挙

千票差つけ圧勝

各層から幅広く集票



当選を決め、花束を手に喜びを表現する真屋氏(右)

◆洞爺湖町長選開票結果

当	3,797	真屋 敏春 (60)	無新
	2,711	越前谷邦夫 (65)	無新

◆洞爺湖町議補欠選開票結果

当	2,160	下道 英明 (49)	無新
当	2,055	沼田 松夫 (65)	無新
	681	佐々木勝敏 (61)	無新

【洞爺湖】任期満了に伴う町長選挙は11日投票、即日開票の結果、新人の前町教育長真屋敏春氏(60)＝無所属＝が、新人の前町議越前谷邦夫氏(65)＝無所属＝を破って初当選した。3期12年務めた長崎良夫町長の後継者として

て、早期健全化団体に指定された町財政の再建と、北海道洞爺湖サミット後の景気後退に苦しむ町経済、とりわけ洞爺湖温泉街の活性化が新町長に託された。 当日有権者数は8667人、投票者数は6628人、投票率76・47%で、無効票は120。 両候補とも新人ながら、真屋氏は事実上長崎町長の後継者。虹田地区を中心に支持を広げ、町職員時代に洞爺総合支所長を務めた経緯から旧洞爺村地区にも浸透し、優勢に選挙戦を進めた。 当選が決まった真屋氏は選対事務所で支援者らを前に「行政は誠実でなければならぬ。私自身が町の中を歩いて町民の声を聞いていきたい」と抱負を語った。 町長選と同時に行われた虹田地区の町議補選(欠員2)では、いずれも無所属で新人の下道英明氏(49)と沼田松夫氏(65)が当選を果たした。



# 地域審議会で町民と対話

1970年に旧虻田町職員となり、40年間、町の発展に汗を流してきた。私の生まれ育った町が早期健全化団体となり、地域経済も疲弊するなど非常に厳しい状況にある。一刻も早く現状を打破し、町に元氣と活

負担になっている。その分を財政健全化の基準となる算定から除外するよう国に要望する。行政サービスの低下を避けるため、新たな歳出削減はしない方針だ。限られた財政の中、公平・公正な運

した際に開設し、6年間の期限があるが、町民との対話を進め、行政と町民が共に同じまちづくりを行う上で重要な役割を果たせると思う。2000年の有珠山噴火時には、洞爺湖温泉支所長

気を取り戻すために立候補を決めた。財政に関しては、新たな借り入れを抑制し、健全化計画を着実に実行させる。また、2000年噴火による災害復興のために発行した起債の償還が、町財政の

営をしていかなければならない。町内の均衡ある発展をするためにも、町民に開かれた町政運営を目指している。手段のひとつとして、地域審議会を継続させたい。旧虻田町と旧洞爺村が合併

兼観光振興課長として、温泉街の皆さんとともに除灰作業や観光客の呼び戻しをやってきた。観光業は依然厳しい状況にあるが、盛り上げようとすると若い人たちに応援しながら、活性化に

道「あぶた」と「とうや湖」、水の駅「とうや」を軸に、地産地消を推進して行く。また、地場産品を活用した新たな加工品の開発などに意欲のある中小企業を支援して、地域経済の活性化につなげていきたい。

観光振興については、北海道洞爺湖サミット開催や世界ジオパーク(地質遺産)の認定で、国際的な観光地になる下地ができた。増加中の中国人観光客を中心にターゲットにして、PR活動を推進していきたい。景勝地としてのネームバリューを生かして、1次産業との連携を強め、食の面で洞爺湖ブランドを築きたい。

まや・としはる 1949年、虻田町(現洞爺湖町)生まれ。広尾高校卒業後、70年、虻田町職員に。観光振興課長、生活環境課長などを経て、2007年から洞爺湖町洞爺総合支所長、08年から町教育長を務めた。

初当選を果たした真屋敏春氏(左)選挙戦では、早期健全化団体となった町の財政再建を訴え続けた。

## ☆過去の洞爺湖町長選挙

2006年4月	長崎 良夫	無新	4816票	当
	越前谷邦夫	無新	1903票	

## ☆過去の首長選挙(合併前)

虻田町				
1998年5月	長崎 良夫	無新	4200票	当
	岡村 正吉	無現	2770票	
74年5月	岡村 正吉	無新	3819票	当
	横山 勉	無現	3619票	

洞爺村				
1997年7月	佐藤 克之	無新	782票	当
	佐々木良一	無新	651票	
87年4月	三橋 健次	無現	818票	当
	鎌田 正勝	無新	739票	

